

# 介護サービス量と給付費の将来見通し

○ 現状の年齢階級別のサービス利用状況が続いたと仮定した場合(現状投影シナリオ)に比べ、改革シナリオでは在宅・居住系サービスを拡充。  
 ※2025年度は社会保障に係る費用の将来推計について(平成24年3月)

